

平成25年度 研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
川口有美子	14歳の看取り—死にゆく人のためにできること		特別授業 “死”について話そう (14歳の世渡り術)	河出書房	東京	2013	216-225
斎藤加代子	遺伝カウンセリング	日本小児神経学会教育委員会	小児神経学の進歩	診断と治療社	東京	2013	13-21
斎藤加代子、久保祐二	脊髄性筋萎縮症	辻省二総編	すべてがわかるALS・運動ニューロン疾患	中山書店	東京	2013	116-124
サトウタツヤ			質的心理学の展望	新曜社	東京	2013	全 278 頁
サトウタツヤ	心理と行動に関わる理論	やまだようこ・麻生武・サトウタツヤ・秋田喜代美・能智正博・矢守克也	質的心理学ハンドブック	新曜社	東京	2013	98-114
		福田茉莉・安田裕子・サトウタツヤ	共同対人援助モデル研究 6 - 変容する語りを記述するための質的研究法：TEM and Narrative As Archieves	立命館大学人間科学研究	京都	2013	全 95 頁
中山優季	第5章 難病を支えあう—難病看護の立場から—	浅見昇吾/編	上智大学新書005 死ぬ意味と生きる意味-難病の現場からみる終末医療と命のあり方	上智大学出版,ぎょうせい,1	東京	2013	171-190
川口有美子	第6章「生きる力」を支える事前指示書(リビングウィル)のために	浅見昇吾/編	上智大学新書005 死ぬ意味と生きる意味-難病の現場からみる終末医療と命のあり方	上智大学出版,ぎょうせい,1	東京	2013	191-221

平成25年度 研究成果の刊行に関する一覧表

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
松田純		松田純・宮下修一・青田安史・天野ゆかり	在宅医療と介護 こんなときどう する？ ケース で学ぶ倫理と法	南山堂	東京	2014	1-150 予定
松田純・玉井真理子		松田純・玉井真理子	シリーズ生命倫 理学 第 11 巻 遺伝子と医療	丸善出版	東京	2013	1-256
松田純	遺伝医療と社会 —パーソナルゲ ノムがもたらす 新たな課題	松田純・玉井真理子	シリーズ生命倫 理学 第 11 巻 遺伝子と医療	丸善出版	東京	2013	1-24

平成 25 年度 研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
藤野陽生・齋藤利雄・井村修・松村剛・神野進	Duchenne型筋ジストロフィー児への病気の説明に関する調査	脳と発達	第45巻第1号	pp.11-16	2013年
川口有美子	「対談 死なせないための、女子会」	現代思想	41-7	P51-67	2013年5月
川口有美子	在宅で重度障害者と家族を支える介護者に臨む「待ちのケア」	看家広報『はなえみ』	84号	P1	2013年 11月25日
川口有美子 潮谷義子	「これまでの福祉」から「これからの福祉」へ 鍵は「当事者との出会い」「台所感覚」「福祉マインド」	『訪問看護と介護』	第19巻第2号	p89 - 95	2014年 2月15日
川口有美子	「モルヒネの倫理的で慎重な使用の可能性について」	『難病と在宅ケア』	Vol,20-No.13	p10-13	2014年 4月1日
川口有美子 佐渡島備平	「地球で生きる宇宙飛行士——『宇宙兄弟』はなぜALSを描いたのか？」	SYNODOS	http://synodos.jp/info/6942		2014年 2月4日
サトウタツヤ	質的研究とHCI の豊かな接点と未来へむけて	ヒューマンインタフェース学会誌	15	35-40	2013
サトウタツヤ	QOL測定における数値化表現の本質を問う;あるいは QOLからSEIQOLへの架橋のための素描	対人援助学マガジン	12	93-137	2013
サトウタツヤ	複線径路・等至性モデル、世界を駆ける(2) - 対人援助学&心理学の縦横無尽(10) -	対人援助学マガジン	13	94-103	2013
福田茉莉	難病ケアにおける患者主体のQOL評価法の可能性	共同対人援助モデル研究	6	71-80	2013

平成25年度 研究成果の刊行に関する一覧表

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
中山優季, 井手口直子, 川口有美子, 橋本みさお, 織田友理子	:当事者と医療者による新しい 医療の実践,	日本難病看 護学会誌	18(2),	101-102,	2013年
中井三智子	筋萎縮性側索硬化症(ALS)患者 に対する難病医療専門員の支 援に関する後方視的検討 internal conflictの視点からの分 析	日本難病看 護学会誌	17巻3号	229-241	2013年
松田純	事前医療指示の法制化は患者の 自律に役立つか?—ドイツや 米国などの経験から	理想	692号	78-96	2014年